

第 132 回
日本泌尿器科学会沖縄地方会総会
プログラム・抄録集

日 時 令和 2 年 1 月 25 日 (土) 9 : 55 開会
会 場 琉球大学医学部 臨床講義棟 大講義室 201 号室
住 所 : 沖縄県中頭郡西原町上原 207 番地
PHONE : (098) 895-1186 (腎泌尿器外科 医局)
会 長 斎藤 誠一

事務局 琉球大学大学院医学研究科腎泌尿器外科学講座
〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字上原 207 番地
PHONE : (098) 895-1186 (ダイヤルイン) FAX : (098) 895-1429

学会参加・発表要項

1. 参加登録費について

参加費 5,000 円を会場受付で納め、名札（参加証）をお受け取り下さい。
（看護師・初期研修医は無料です。但し、参加証が必要な際は別途 500 円を納めていただきます）

2. 日本泌尿器科学会専門医教育研究単位登録について

単位登録をご希望の方は、地方会当日に日本泌尿器科学会発行の会員カードをご持参下さい。

3. 教育講演①②はそれぞれ専門医機構のクレジットとして1単位ずつ取得可能です。

専門医機構申請の際、日本泌尿器科学会の番号の照合が要求される可能性があるので、会員カードを忘れずにご持参下さい。

受講証は、専門医機構申請の際提出が求められますので大切に保管して下さい。手続きは後日、各自で行って下さい。

4. 発表について

- 1) 一般演題の発表は6分とし討論は3分です。発表時間を^{●●}**厳守**して下さい。
- 2) 発表はすべて Microsoft Power Point による PC プレゼンテーションのみと致します。Macintosh, 動画ファイルを使用される方はノート PC 及び接続コネクタをご持参下さい。
- 3) ファイル名には、演題番号・氏名を入れて下さい。
- 4) ご自分のセッションの 30 分前までに受付をお済ませ下さい。
- 5) 学会当日はバックアップのためのメディア（USB フラッシュメモリ又は CD-ROM）を御持参下さい。

5. 最優秀演題について

症例報告（セッション B、セッション C）の中から最優秀演題賞を授与します。
教育講演に引き続いて授与式を行います。

会場案内図

会場／ 琉球大学医学部 臨床講義棟 大講義室 2F 201 号室

所在地／〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町上原 207 番地

PHONE: (098)895-1186 (腎泌尿器外科 医局)

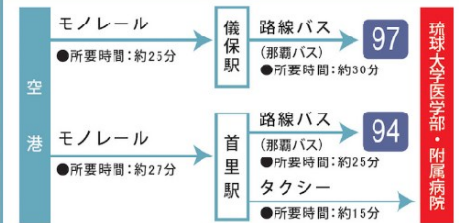
ACCESS

- ★空港より車で約 40 分
- ★空港よりモノレール首里駅まで約 27 分、首里駅よりタクシーで約 15 分
- ★那覇バスターミナル(泉崎)97 番線(琉大線)12 番ホームより約 50 分



[空港から]

モノレール



タクシー

所要時間: 約35分
路線: ●空港→沖縄自動車道→琉球大学医学部・附属病院
●空港→那覇うみそらトンネル→国道330号→琉球大学医学部・附属病院

[那覇バスターミナルから]

バス

路線バス(20~30分に1本)
97 番線(琉大線)那覇バス株式会社
所要時間: 約50分
のりば: 市街線バスターミナル(那覇市泉崎)4番ホーム
路線: バスターミナル(泉崎)→国際通り(牧志)→儀保(首里)
→琉球大学医学部・附属病院

交通のご案内

アクセス方法: 那覇空港から

モノレール

空港モノレール(所要時間: 約25分)→儀保駅 那覇バス
空港モノレール(所要時間: 約27分)→首里駅 タクシー

バス

那覇バスターミナルから 路線バス(20~30分に1本)
97番線(琉大線)那覇バス株式会社
所要時間: 約50分
のりば: 市街線バスターミナル(那覇市泉崎)4番ホーム
路線: バスターミナル(泉崎)→国際通り(牧志)→儀保(首里)
→琉球大学医学部・附属病院

タクシー

所要時間: 約35分
路線: 空港→沖縄自動車道→琉球大学医学部・附属病院
空港→那覇うみそらトンネル→国道330号→琉球大学医学部・附属病院

医学部構内案内図



※会場は“臨床講義棟 大講義室 2階 (201号室)”となっております。

※バスでお越しの際は“医学部附属病院前”にて下車。

※お車でお越しの際、駐車スペースはどちらの駐車場をお使い頂いても結構です。

演 題 目 次

学会会長 斎藤誠一

9 時～9 時 55 分 （幹事会）

午前の部 9 時 55 分

（開会の辞）

10 時 00 分～10 時 45 分

（一般演題 セッション A 看護）

10 時 45 分～11 時 48 分

（一般演題 セッション B 一般演題）

11 時 48 分～12 時 00 分

休憩

12 時 00 分～13 時 00 分

（ランチョンセミナー）共催：武田薬品

午後の部 13 時 00 分～13 時 30 分

総会

13 時 30 分～14 時 51 分

（一般演題 セッション C 一般演題）

14 時 51 分～15 時 00 分

休憩

15 時 00 分～16 時 00 分

教育講演① 「医療安全」

奥村耕一郎

（琉球大学付属病院 おきなわクリニカルシュミレーションセンター 特命教授）

16 時 00 分～17 時 00 分

教育講演② 「泌尿器科救急医療について」

八木橋亮祐

（沖縄県立中部病院 副部長）

17 時 00 分

最優秀演題授与式

17 時 05 分

（閉会の挨拶）

セッション A 看護（10：00-10:45）

座長：新崎真由美（琉球大学医学部附属病院 看護部）

1. 琉球大学医学部附属病院における排尿自立チームの活動報告

○當山悦子

（琉球大学医学部附属病院 4 階東病棟）

2. 整形病棟患者の尿道カテーテル離脱困難患者

～排尿自立指導を通じた地域連携の取り組み～

○久場川潤¹、仲西めぐみ¹、城間麻美²、嘉手川豪心³、大湾知子⁴、西村かおる⁵

（沖縄協同病院 看護部¹、同 リハビリテーション室²、同 泌尿器科³、

琉球大学医学部 保健学科⁴、NPO 法人日本コンチネンス協会⁵）

3. 大腿骨近位部骨折術後の残尿と腸腰筋に注目した排泄リハビリテーション
○城間麻美¹、上間一樹¹、嵩西玲奈¹、真栄城舞¹、與儀清史¹、湧川朝也¹、
仲西めぐみ²、久場川潤²、嘉手川豪心³
(沖縄協同病院 リハビリテーション室¹、同 看護部²、同 泌尿器科³)
4. 沖縄協同病院における排尿ケアチームの技術向上の取り組み
○仲西めぐみ¹、久場川潤¹、城間麻美²、嘉手川豪心³、大湾知子⁴、西村かおる⁵
(沖縄協同病院 看護部¹、同 リハビリテーション室²、同 泌尿器科³、
琉球大学医学部 保健学科⁴、NPO 法人日本コンチネンス協会⁵)
5. ウロストミー管理指導に苦慮した症例の検討
○内間末菜美¹、仲村マリ子¹、森貴子¹、熊木みどり¹、我如古広美¹、知念善昭²、
謝花正秀²、宮里朝矩²
(医療法人八重瀬会 同仁病院 看護部5階病棟¹、同 泌尿器科²)

セッションB 一般演題(10:45-11:48) 座長:大城 吉則(中部徳洲会病院)

6. 診断に難渋した、右副腎腫瘍の一例
○田中慧、上間南海子、宮城良太、島袋浩勝、大城吉則、安富祖久明
(中部徳洲会病院 泌尿器科)
7. 難治性過活動膀胱に対して当院で初めて仙骨神経刺激療法を行った1例
○芦刈明日香¹、宮里実²、下地昭久¹、本永葵¹、西田翔¹、與那嶺智子¹、泉恵一朗¹
木村隆¹、仲西昌太郎¹、呉屋真人¹、斎藤誠一¹
(琉球大学腎泌尿器外科¹、同 システム生理学講座²)
8. 大腿骨頸部骨折の女性患者の排尿自立に影響する因子の検討
○川越淳平^{1,2}、嘉手川豪心^{1,3}、向山秀樹²、菅谷公男³
(沖縄協同病院泌尿器科¹、南部徳洲会病院泌尿器科²、
株式会社サザンナイトラボラトリー³)
9. 親水カテによる一時的導尿を通した排尿ケアチームの連携強化
○嘉手川 豪心^{1,4}、桃原 千賀子²、比嘉 奈美²、久場川 潤²、仲西 めぐみ²、
城間 麻美³、菅谷 公男⁴
(沖縄協同病院 泌尿器科¹、同 看護部²、同 リハビリテーション部³、
株式会社サザンナイトラボラトリー⁴)
10. 脳出血(視床出血、被殻出血)の部位と残尿の検討
○嘉手川豪心^{1,3}、川越淳平^{1,2}、向山秀樹²、菅谷公男³
(沖縄協同病院泌尿器科¹、南部徳洲会病院泌尿器科²、
株式会社サザンナイトラボラトリー³)

11. サルコペニア状態となった乳び尿症の1例 直腸癌合併例での注意点と反省

○八木橋祐亮、豊里友常、島袋修一

(沖縄県立中部病院)

12. 外科的切除をせざるを得なかった陰茎、陰囊絞扼症の1例

○大城琢磨、玉城光由

(独立行政法人那覇市立病院 泌尿器科)

——休憩——

12:00～13:00 ランチョンセミナー 座長: 呉屋 真人 (琉球大学 腎泌尿器外科)

演者: 吉岡 邦彦

(医療法人社団明芳会 板橋中央総合病院 特任副院長/ロボット手術センター長)

「ロボット支援前立腺全摘除術～手術解剖と機能温存～」

13:00～13:30 沖縄地方会総会

議 事 : 斎藤誠一

会務・会計報告: 木村 隆

セッションC 一般演題 (13:30-14:51) 座長: 外間実裕 (沖縄赤十字病院)

13. 当院におけるロボット支援膀胱全摘出術+体腔内回腸導管造設術 (RARC+ICUD) の経験

○大城吉則、田中 慧、宮城亮太、島袋浩勝、安富祖久明

(中部徳洲会病院 泌尿器科)

14. 尿道括約筋部分切除にて排尿管理を行っている 糖尿病性神経障害による排尿障害の一例

○島袋浩一、又吉幸秀

(豊見城中央病院)

15. 肺癌を原発とする転移性陰茎癌の1例

○小池慎、横井那哉、小澤佑、中村憲、石岡桂、服部盛矢、矢木康人、小津兆一郎、西山徹、斉藤史郎

(国立病院機構東京医療センター)

16. 診断に難渋した巨大膀胱小細胞癌の一例

○本永 葵¹、芦刈 明日香¹、下地 昭久¹、與那嶺 智子¹、西田 翔¹、泉 恵一朗¹、仲西 昌太郎¹、木村 隆¹、呉屋 真人¹、宮里 実²、斎藤 誠一¹

(琉球大学医学部腎泌尿器外科講座¹、同 システム生理学講座²)

17. 当院における永久挿入前立腺密封小線源療法後の2次癌と考えられる進行性膀胱もしくは前立腺癌の5例

○横井那哉、小池慎、小澤佑、中村憲、石岡桂、服部盛也、矢木康人、小津兆一郎、西山徹、斉藤史郎

(国立病院機構東京医療センター 泌尿器科)

18. ヨウ素 125 密封小線源永久挿入療法(単独と外照射併用)とロボット支援下前立腺全摘除術のQOL比較

○中村憲¹、横井那哉¹、小池慎¹、小澤佑¹、石岡桂¹、服部盛也¹、矢木康人¹、小津兆一郎³、西山徹¹、戸矢和仁⁴、萬篤憲²、斉藤史郎¹

(国立病院機構東京医療センター 泌尿器科¹、同 放射線科²、国際医療福祉大学山王病院 泌尿器科³、国際医療福祉大学三田病院 放射線科⁴)

19. CVP 初期 26 例の報告

○名嘉栄勝

(医療法人以和貴会 西崎病院)

20. 内シャント吻合部仮性動脈瘤の1例

○田崎新資、浅野篤、鈴木定慶、堀口明男、浅野友彦、伊藤敬一

(防衛医科大学校 泌尿器科学講座)

21. 集学的治療によりSDを得ているハイリスク前立腺癌(ductal carcinoma)の一例

○新村友季子、新村眞司、池原在、伊波恵、佐藤衆一、黒木嘉典、大橋望

(医療法人真栄会 新村病院)

15:00-16:00 教育講演① 『医療安全』 奥村耕一郎
琉球大学医学部付属病院 おきなわクリニカルシュミレーションセンター 特命教授

16:00-17:00 教育講演② 『泌尿器科救急医療について』 八木橋祐亮
沖縄県立中部病院 泌尿器科 副部長

17:00 最優秀演題授与式

17:05 閉会の辞 会長 斎藤 誠一 (琉球大学)